

iColor Accent Compact RGBW

アイカラー アクセント コンパクト アールジービーダブリュー

取扱説明書

Rev.02

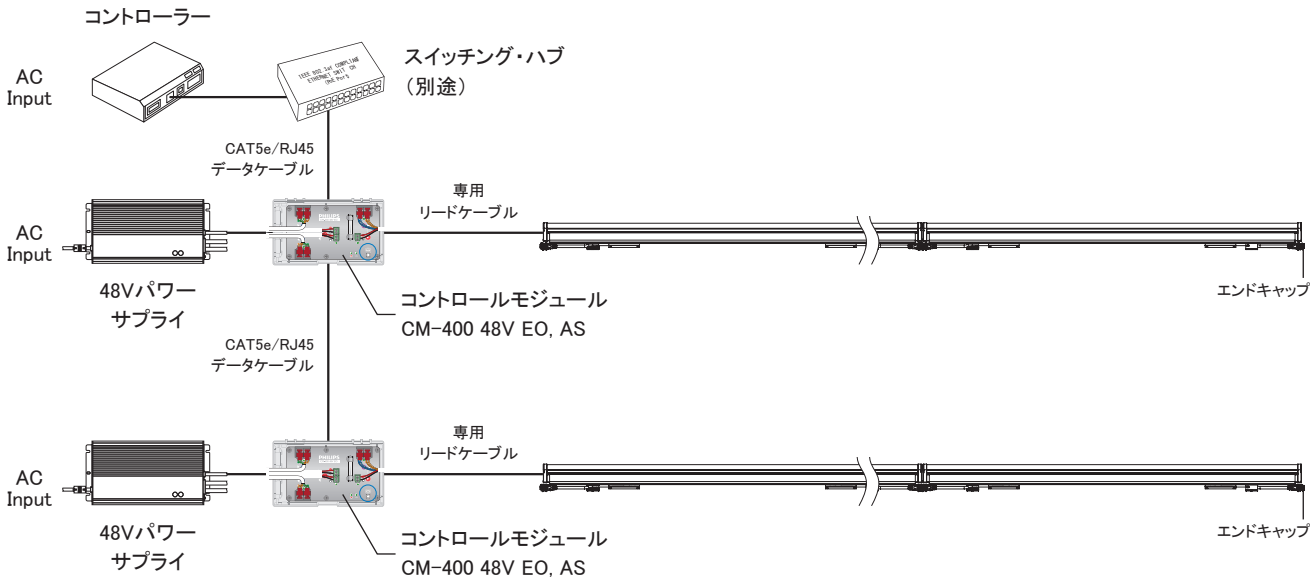
■ 使用環境

場所	温度	湿度
屋内外	-5℃～35℃	0%～95% 結露なし

製品名	定格入力電圧	定格消費電力
iColor Accent Compact RGBW, 1ft (0.3m), TRANSLUCENT LENS	DC48V	10W
iColor Accent Compact RGBW, 2ft (0.6m), TRANSLUCENT LENS	DC48V	16W
iColor Accent Compact RGBW, 4ft (1.2m), TRANSLUCENT LENS	DC48V	28.5W
iColor Accent Compact RGBW, 1ft (0.3m), CLEAR LENS	DC48V	10W
iColor Accent Compact RGBW, 2ft (0.6m), CLEAR LENS	DC48V	16W
iColor Accent Compact RGBW, 4ft (1.2m), CLEAR LENS	DC48V	28.5W

1

下図を参考に配線条件をご確認下さい。



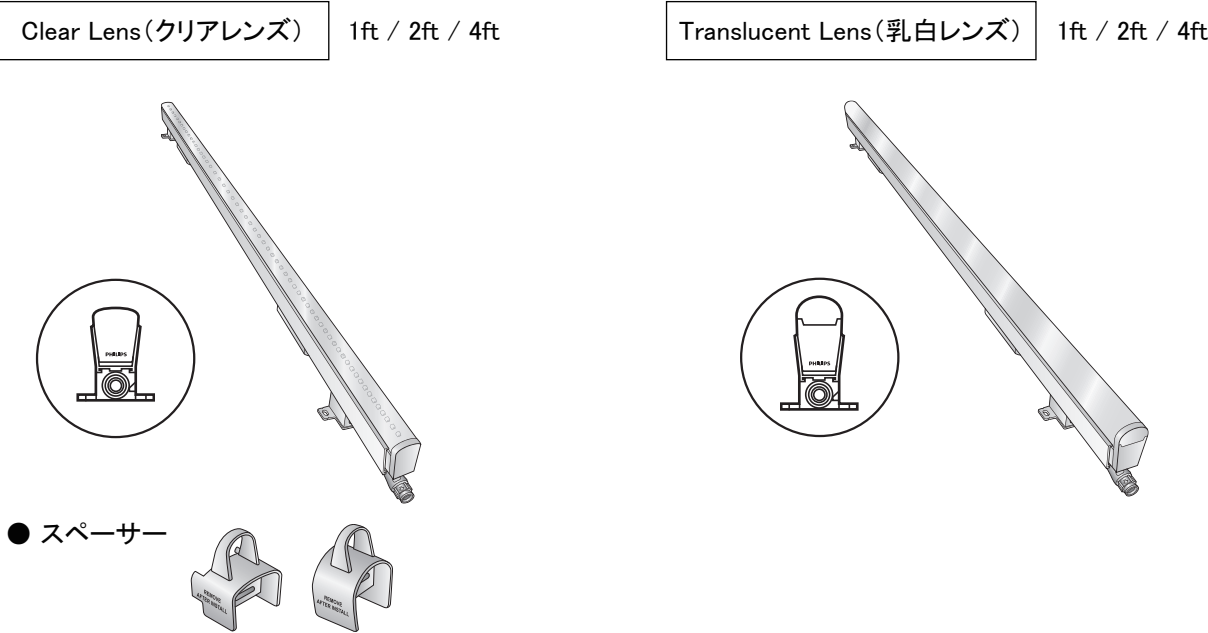
【 Accent Compact 接続可能台数 】

製品タイプ	専用リードケーブル長さ	接続可能台数
1219mm (4ft) / 28.5W	15m (50ft)	8台
1219mm (4ft) / 28.5W	30m (100ft)	7台
610mm (2ft) / 16W	15m (50ft)	14台
610mm (2ft) / 16W	30m (100ft)	13台
305mm (1ft) / 10W	15m (50ft)	22台
305mm (1ft) / 10W	30m (100ft)	21台

- ・ 灯具間隔をあける場合は、専用ジャンパーケーブルをご使用下さい。
- ・ 専用ジャンパーケーブルは切断、延長加工しないで下さい。

2

箱には以下のものが入っています。全て入っているか確認して下さい。

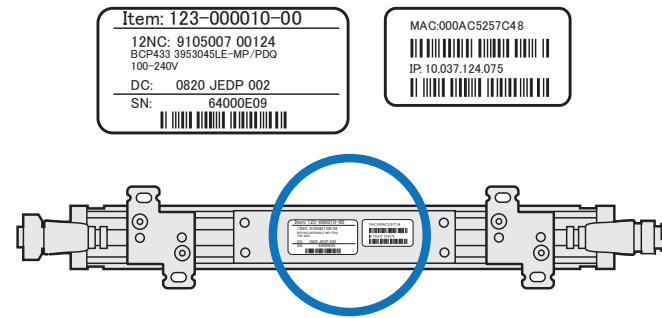


3 シリアルナンバーの記録

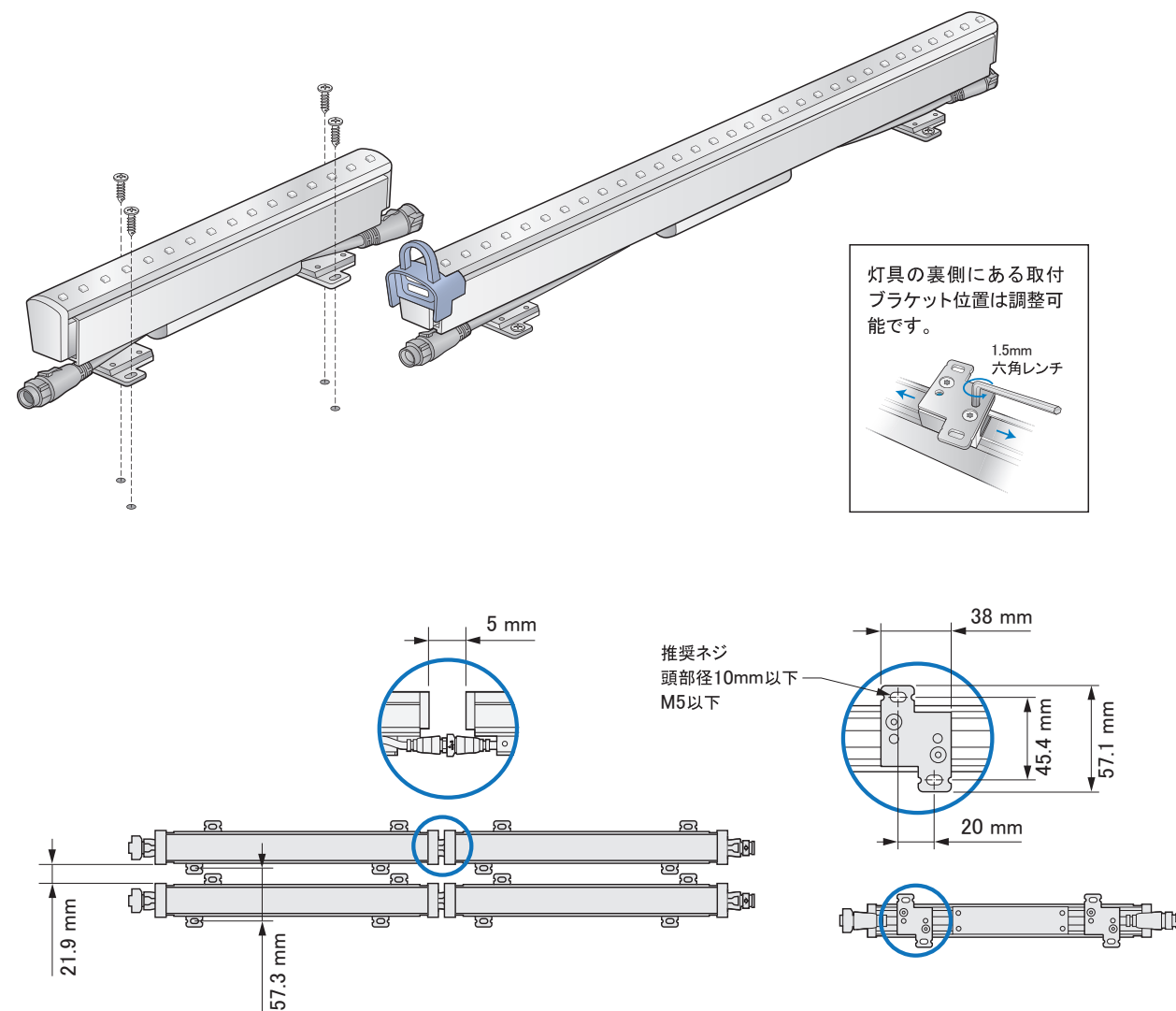
Accent Compact には製造時に個別のシリアルナンバーが付いています。

シリアルナンバーはライトアドレスを変更する場合に必要となりますので、事前にシリアルナンバーとライトアドレスを配線図上に控えておいて下さい。

また、Accent Compact にも設定したライトアドレスを耐候ラベルなどを使用し明記しておくことをおすすめします。



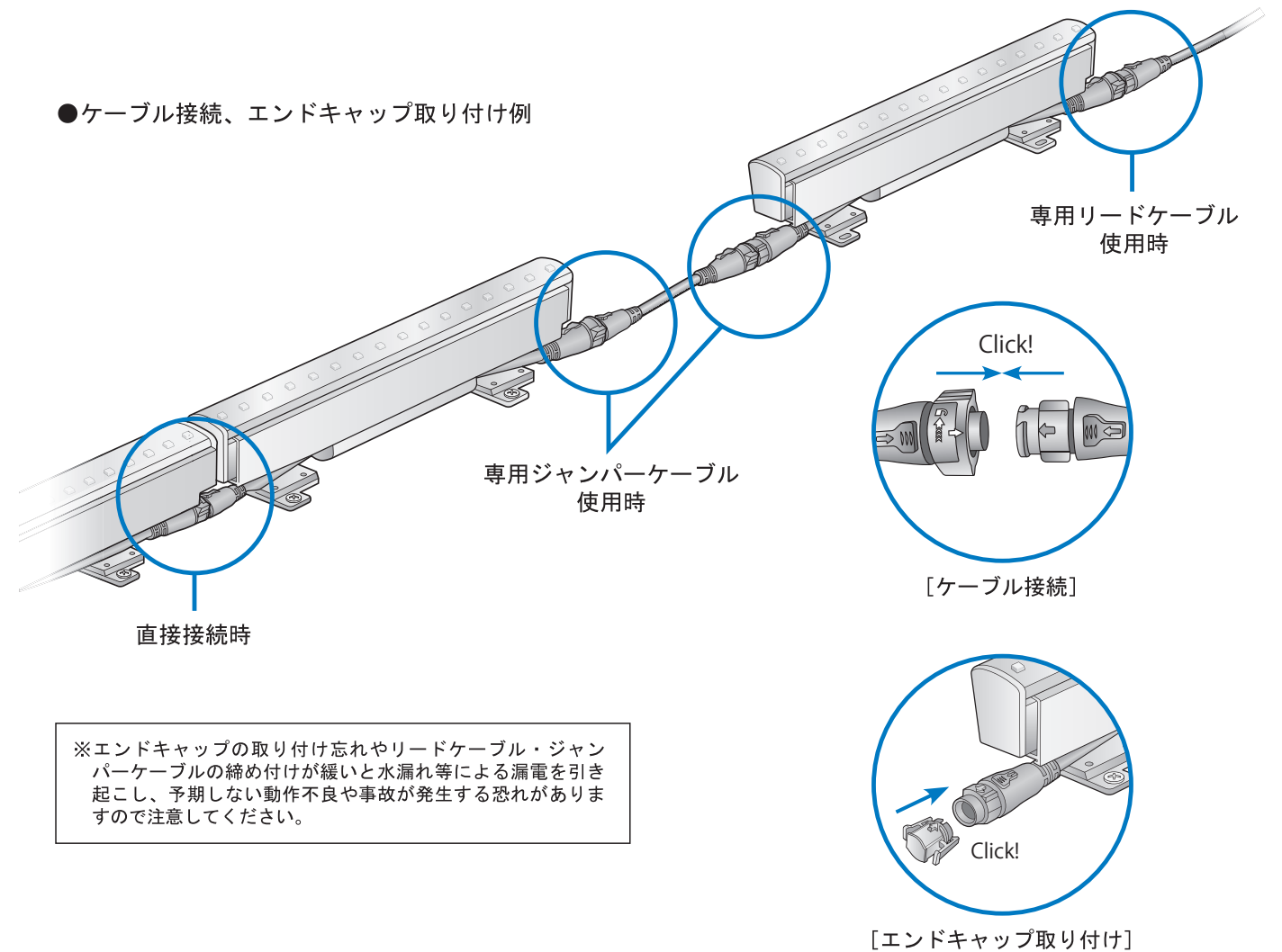
4 Accent Compact を設置場所に取り付けます。 スペーサーを用いて器具を設置し、器具設置後取り外して下さい。



5 電源が入ってないことを確認します。 全ての機材の接続が終わるまで電源を入れないで下さい。

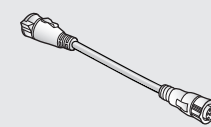
6 ケーブルを接続する 及び エンドキャップを取り付けます。 接続する際、ケーブル、エンドキャップは奥までしっかり押し込んで下さい。

●ケーブル接続、エンドキャップ取り付け例

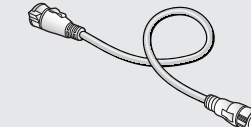


■専用ジャンパーケーブル

0.3 m (1ft)

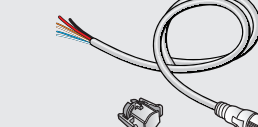


1.5 m (5ft)

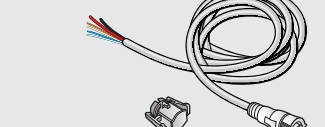


■専用リードケーブル/エンドキャップ

15.2 m (50ft)

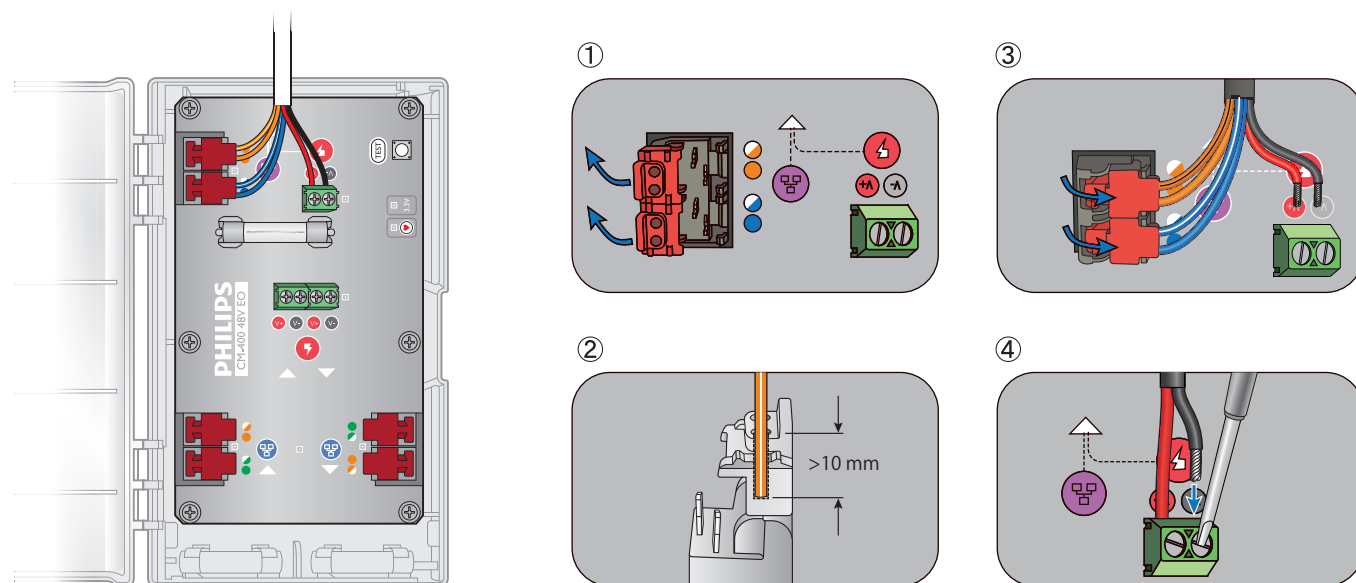


30.4 m (100ft)



● 照明器具ケーブルの接続

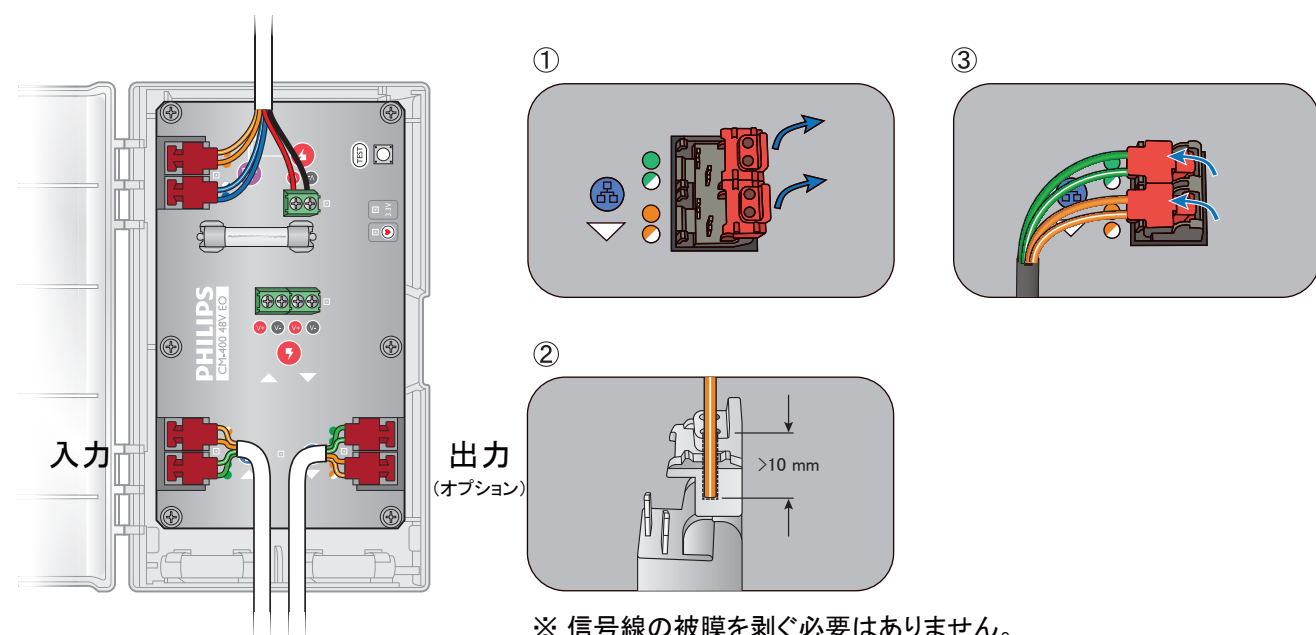
専用リードケーブルのデータ線 及び 電源線をそれぞれ接続します。



※ 信号線の被膜を剥ぐ必要はありません。

● データケーブルの接続

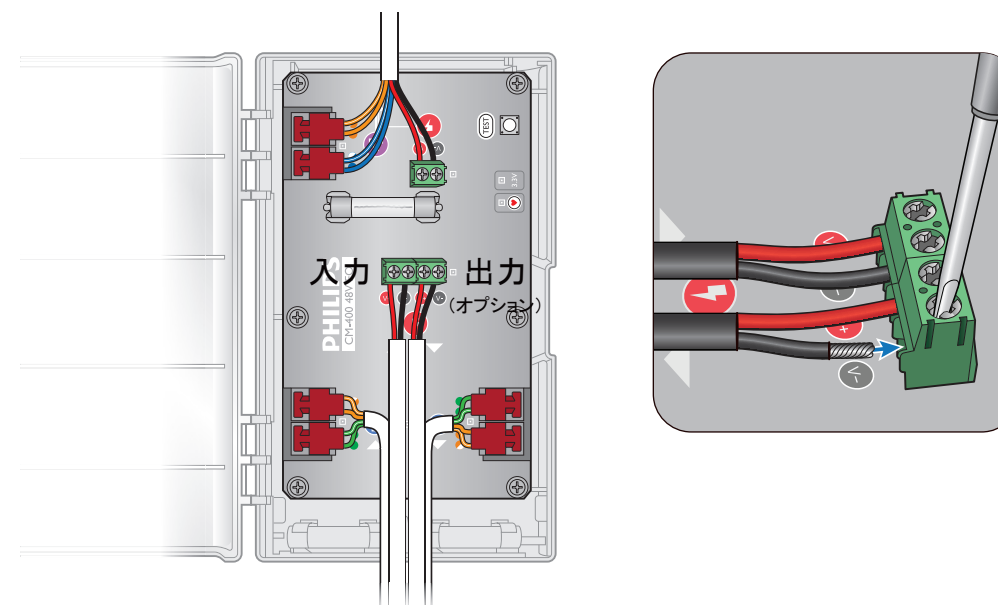
スイッチングハブからのデータケーブルを Ethernet IN に接続します。



※ 信号線の被膜を剥ぐ必要はありません。

● 電源ケーブルの接続

ライン / ニュートラル をそれぞれの端子に繋いで下さい。



8

電源ケーブルをパワーサプライに接続します。

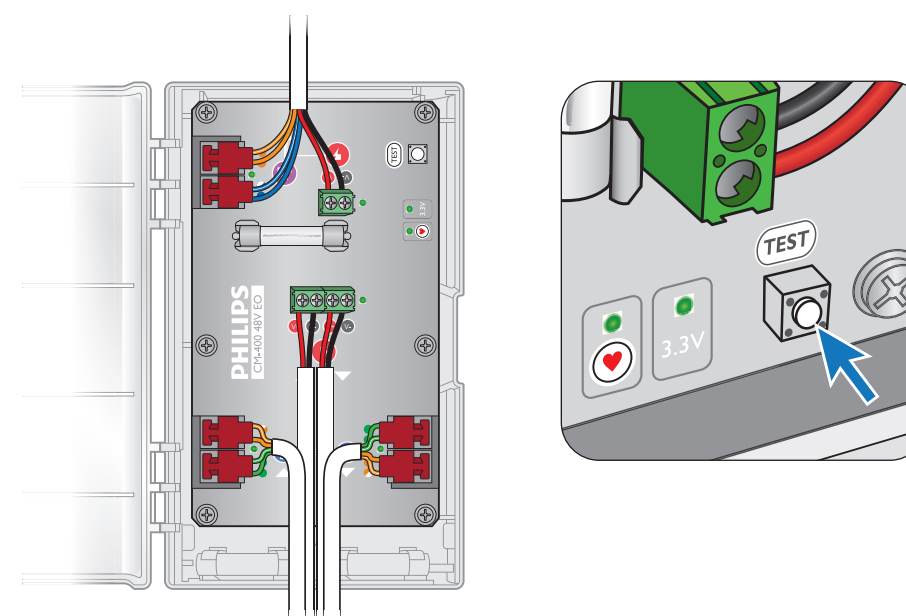
9

電源を入れます。

10

設置が完了したら、接続された照明器具のテストを行います。

テストボタンを押し器具の接続を確認、確認後再度テストボタンを押し、テストモードを終了します。



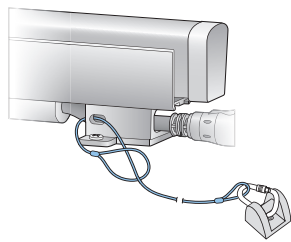
11

QuickPlay Pro ソフトウェアで器具を操作します。

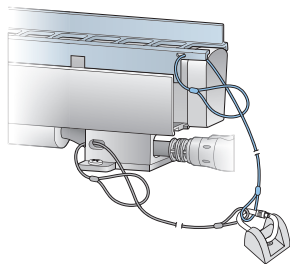
12

落下防止ワイヤを、本体もしくは本体とルーバーに取り付けて使用します。

[本体のみ]



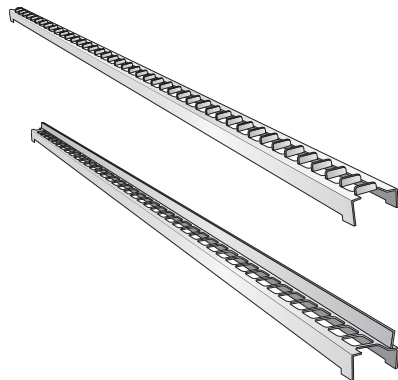
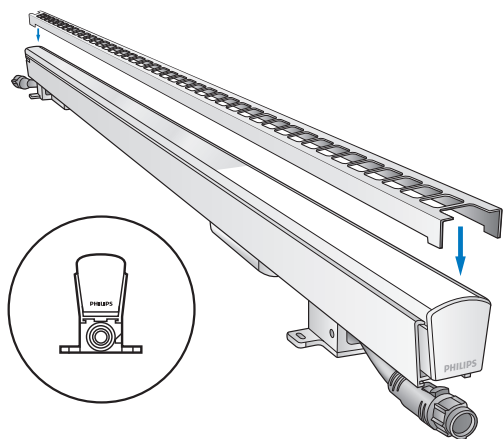
[本体とルーバー]



片方の取付ブラケットに落下防止ワイヤを通すための穴が空いています。
安全の為、設置環境に応じて適宜ワイヤ（別途）をご使用下さい。
ワイヤのもう一方を建築物に取り付けて下さい。

Accessories アクセサリー

ルーバー: 本体に取り付けて使用します。 ※ Clear Lens (クリアレンズ) 専用

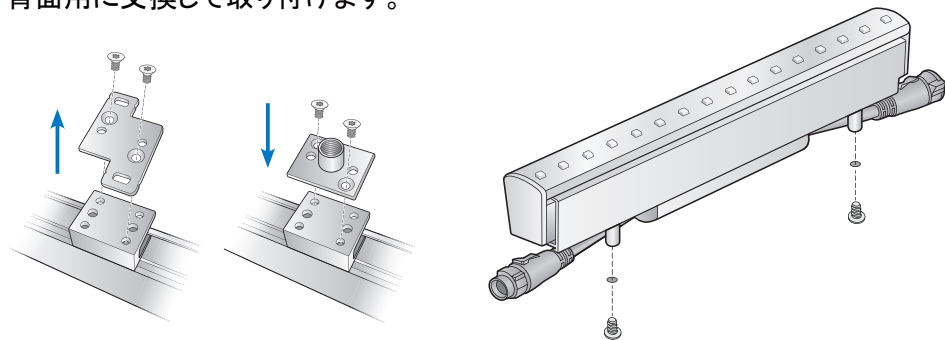


垂直ルーバー

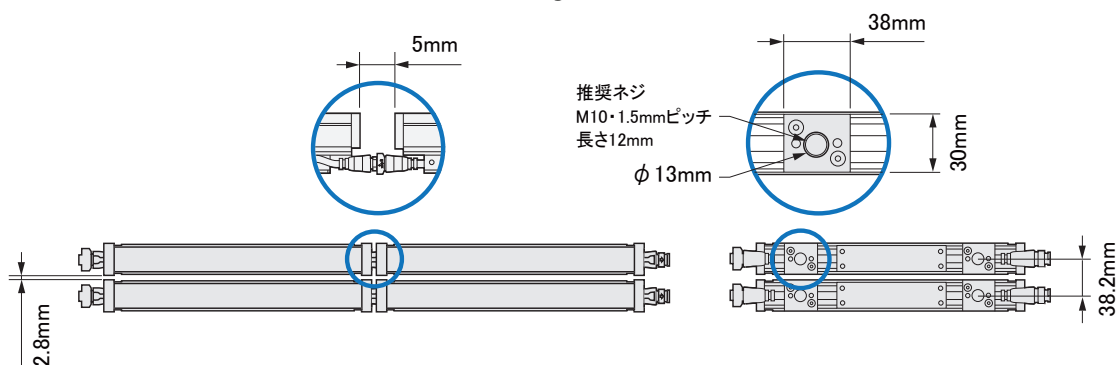
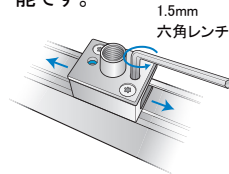
水平ルーバー

灯具の背面取り付けについて

Accent Compact を背面から取り付ける場合は、取り付けブラケットを背面用に交換して取り付けます。



灯具の裏側にある取付ブラケット位置は調整可能です。



安全上のご注意(お客様へ)

⚠ 警告

- 素人工事は危険です。電気工事は、電気工事店（有資格者）にお任せ下さい。一般の方の取付は法律で禁止されています。
- 電源を入れた状態での配線工事、器具の接続または取り外しはしないで下さい。火災・感電の原因となります。
- 異常を感じたらすぐに電源を切り、販売店・電気工事店にご相談下さい。火災・感電の原因となります。
- 器具の改造、部品の変更は行わないで下さい。落下・感電・火災の原因となります。
- 器具を布・紙などの可燃物で覆ったり、燃えやすいものを近づけたりしないで下さい。火災の原因となります。
- お手入れの際は、必ず電源を切り、しばらくしてから作業して下さい。感電や故障の原因となります。

⚠ 注意

- 点灯中および消灯直後はLED器具が高温となっておりますので、手を振れないで下さい。火傷の原因となります。
- 器具の周囲に温度の高くなるもの（ストーブなど）や湿気を発生させるものを置かないで下さい。火災の原因となります。
- 合板やベニヤなどの柔らかい木材には取り付けしないで下さい。設置・取付環境に応じて適切な部材、手法で施工して下さい。取り付けに不備がありますと落下の原因となります。
- 照明器具には寿命があります。必ずメンテナンスが可能な場所に設置して下さい。
- 周囲温度が高い場合、点灯時間が長い場合などは寿命が短くなります。
- 点検せずに長時間使い続けるとまれに火災、落下、感電などに至る場合があります。
- 屋外で結線をする場合には防水処理・絶縁処理を確実に行って下さい。不完全な場合、火災・感電・器具不良の原因となります。
- 当製品の使用可能条件の温度は-20℃～50℃、湿度は0%～95%、結露なしですが、温度が35℃以上の高温下でのご使用になりますと著しく寿命が短くなる原因となります。
- 当製品の保存可能条件の温度は-20℃～70℃、湿度は0%～95%、結露なしですが、範囲外の温度での保存は短寿命または故障の原因となります。

使用上の注意

- LEDにはバツキがある為、同一商品でも商品ごとに発光色・明るさが異なる場合があります。ご了承下さい。
- 安全の為、LEDを直視する事はお止め下さい。
- LED光源の交換は出来ません。
- 湾岸隣接地域では、塩害により短時間で錆が発生する場合があります。

保 証

- この商品の保証期間は、お買い上げより3年です。取扱説明書、カタログ、本体貼付ラベルなどの注意書きに従った使用状態で保証期間内で故障した場合は製品交換させていただきます。
- 無償修理または交換をご依頼になる場合は、お買い上げ販売店にお申し付け下さい。

保証の免責事項

1. 保証期間内でも次の場合には原則として有償とさせていただきます。

- 使用上の誤りおよび不当な修理や改造による故障および損傷。
- お買い上げ後の輸送、落下などによる故障および損傷。
- 火災、地震、水害、落雷、その他天災などによる故障および損傷。
- 異常電圧、指定以外の使用電圧（電圧、周波数）などによる故障および損傷。
- 施工上の不備に起因する故障および損傷。本取扱説明書に従わない取付。
- 現場でのカット加工に起因する故障および損傷。
- 法令、取扱説明書で要求される保守点検を行わないことによる故障および損傷。
- 日本国内以外での使用による故障および損傷。
- 年間4000時間以上の長時間使用の場合。

2. 保証の範囲は商品のみです。

- 交換、出張修理を行った場合には、出張に要する実費を申し受けます。

保守・点検について

⚠ 注意

- 安全の為、1年に1回は「安全チェックシート」に基づき自主点検を行って下さい。
- 点検は必ず、電源を切ってから行って下さい。感電の原因となります。
- 3年に1回は工事店等の専門家による点検をお受け下さい。
- 点検せずに使い続けるとまれに、火災・感電・落下などに至る場合があります。

※安全チェックシートは一般社団法人 日本照明工業会より発行されています。

一般社団法人 日本照明工業会
<https://www.jilma.or.jp/>

清 掃

- LED器具のお手入れは、水もしくは薄めた中性洗剤に柔らかい布をひたし、それを絞ってから軽く拭き取って下さい。
- ⚠ シンナー、ベンジン、アルカリ、弱酸性、塩素系洗剤で拭かないで下さい。変色、変質、強度低下による破損の原因となります。
- ⚠ 器具を水洗いしないで下さい。